# 滿洲日報

## 藤田嗣治氏著
# パリ　プロフヰル
# 巴里の横顔

定價壹圓五拾錢・送料六錢
表紙扉著者考案・寫眞三色版多數

出版界の驚異　忽ち十版突破

東京 實業之日本社 振替東京三二六

## スケーティング
フィギアー・スピード・アイスホッケー

河久保子朗著

著者は二十有餘年間スケーティングの建設と發展に力を盡し、其の技術は斯界の尖端に立つものである。今其の研究を集めて描型・氷滑（基本圖型四十一・自由圖型）部をなす。日本に於ける此種著述の最高なるものである。競速氷滑及アイスホッケーは國際進出の爲めには平常より國際規約につとめる練習を行はしめん爲め設けるもの

圖形につき
圖はスケートの理解を助ける上に絶對不可缺のものである。本書は三百餘個の挿圖を掲ぐ

初心者の爲めに
特に別章を設けてスケート靴の購入より滑步、滑出に至る迄を親切に手引す。足や靴に合はぬ靴やスケートは上達を阻害する。

最新刊
國際描型氷滑競技規約及記錄
國際競速氷滑競技規約及記錄
國際アイスホッケー競技規約
を譯出せるは實に本書を以て最初とする

四六判四百頁・寫眞アート紙廿頁　定價二圓廿錢　送料十二錢

東京小石川 振東京二四〇 博文館

## アララギ
新年特別號　定價八十錢　郵税二錢

山縣有朋の歌……齋藤茂吉
萬葉雜話……土屋文明
萬葉集短歌輪講……井上通泰
左千夫歌集合評……
代々木……
子規と春園……岡麓
歌……中村憲吉・土屋文明・竹尾忠吉・高田浪吉・土田耕平・結城哀草果

入會申込所　アララギ發行所
發賣所　岩波書店

## 外交時報
新春倍大號（本號一圓 送料三錢）

不戰條約如是觀……蘆澤利太郎
國際政治と國運……杉村陽太郎
列強航空勢力大勢……渡邊中將
英米の藩籍奉還……牛澤玉城
國際聯盟の進化……藤澤親雄
多元的國家論……五來博士
米國西漸運動考察……堀博士
外人保護條約案……泉博士
軍縮會議と日本……岡本鶴松
七割の比率に就て……小欄大佐
倫敦會議失敗か……荒木少將
接軍備制限論……三枝茂智
仲裁々判司法裁判……大澤博士
英國自治領の地位……中村豐一
ヘイの門戶開放策……高津富雄
海牙會議の問題……三谷隆信
太平洋根本問題……蠟山政道
太平洋會議成績……高木八尺
太平洋會議業績……松岡洋右
京都會議跡始末……頭本元貞
アロー號問題……矢野博士
日支條約改正……根岸佶
滿洲駐兵問題……岸田英治
支那政局側面觀……波多野乾一

東京麴町 外交時報社（振替東京一五八六八）

## 農業園藝上、眞に役に立つ最優雜誌
# 農業及園藝

新年刷新號（第五卷第一號）要目

○染色體數の倍加によりて優良品種を育成し得るか……京都帝國大學教授 理學博士 木原
○糯米貯藏に關する研究……農學博士 近藤萬太郎
○果樹のC―N率に就ての一端……農學博士 菊池秋雄
○肥料四要素の精白米に及す影響……廣島技師 水野勉
○花卉蔬菜に對する電燈設明の影響……兵庫技師 青野正男
○苹果の合理的なる摘果法……長野縣農林技師 藤原玉夫
○水稻「昭」種の勢力……愛知縣農事試驗場技師 岩槻信治
○加州農業展覽會通信……
○栗南瓜の栽培……技師 柿崎洋一
○里芋の栽培……大阪技師 小田鬼八
○稿草栽培……埼玉技師 關儀之助
○地中海果實栽培に就て……松原茂樹
○蔬菜育苗の新式溫床……竹内鼎
○ハイドランゲア栽培……渡坂八郎
○一月の花卉園藝○其他抄錄・要錄

各斯道の權威者が蘊蓄を披瀝せる斬新優越の連載講座!!
○植物實用生理學……九州帝大教授 理學博士 鋳方理一郎
○常識の土壤學……宇都宮高農教授 農學博士 川村一水
○柑橘の研究……臺北帝國大學教授 農學士 田中長三郎
○小麥の栽培……埼玉縣農事試驗場 地方農林技師 野村盛久
○菊の栽培……前兵庫縣農事試驗場 地方農林技師 立石恒四郎

定價一冊五十二錢・六冊前金三円十二冊前金五円九十錢 各送料共
着色口繪外挿圖數十版入 均一

發兌　東京市麴町區元園町一ノ七　振替東京二五〇〇七　養賢堂

## 賀正
廣告・保險
代理業
株式會社 萬幸社
大阪高麗橋五丁目
電話本局（23）〇六九〇・〇九一一・〇七二四・二一二〇
東京支店　東京銀座一丁目
京都支店　京都堺町通三條

## 專賣特許 ハクキンカイロ 懷爐
一陽來復
一錢で一晝夜の暖さ
一人一個一生使へる
一家一同皆春ごこち
絕對に安全 取扱簡單 灰無化學懷爐

百貨店全國藥店ニアリ
大阪市 ハクキン懷爐本舖

## 校旗 軍旗 優勝旗 團旗 幕 幟類其他 製錦進呈
大連市山縣通七七
金華號本店
電話七九四六・振替一五九八

## 萬泉刃物店
大連市浪速町三丁目

## 内科 産科 婦人科
佐志醫院
大連市敷島町壽泉院前
電話六五〇二番

## 正隆銀行
頭取　安田善四郎

## ペルメル
家庭の醫師
不思議にヨク効ク

子供でも奥樣でも誰にでも出來る
面白い！大懸賞!!!

課題
一、家庭の醫師ペルメルの効力は〇〇〇です
二、ペルメルの主効の一つを書くこと（〇〇に適當な文字を入れること）

解答用紙　家庭の醫師ペルメルの紙函を破つて裏面へ解答を書き紙函に卷いてある帶紙を同封し二錢切手を貼つて開き封でお送り下さい
ペルメルは百貨店、藥店、化粧品店にあり品切の節は本舖へ御注文乞ふ
切　昭和五年四月廿五日
發表　昭和五年五月大每大朝東日東朝
解答送先　大阪川口郵便局私書函第十二號　上山ペルメル商社

賞品

| 等 | 賞品 | 人數 |
|---|---|---|
| 一等 | 特製三越友禪夜具一組 | 拾名 |
| 二等 | 子供自動車 | 二十名 |
| 三等 | 秩父座蒲團五帖 | 三十名 |
| 四等 | 安全剃刀 水谷八重子自署寫眞 | 百名 |
| 五等 | ゴム製炊事前掛 | 五百名 |
| 六等 | 白色ペルメル一個 | 五千名 |

抽籤方法
この懸賞の解答正解者中から公平な抽籤によつて入賞を決定致します。審査員及新聞社員立會の上で最も嚴正に執行します

興味
解答用紙はペルメル何れの紙函でもよいのですから幸運者は二十錢で友禪夜具一組を得るといふ大きな興味があります

ペルメルの主効
齒痛には　齒グキへ付ければスグ痛が止り治る
怪我火傷に　決して膿まず傷アトがツカぬ
アレ止　お化粧下として用へば鉛毒を防ぎ美人となる
濕布の代りに　咽喉ハレ・肺炎等の濕布代りにペルメルを外部に塗れば熱がスグ下がり快癒します
顔剃後に必ず　丹毒の侵入を防ぎ剃マケを完全に治します
アカギレ ヒビ・燒霜　凡ての凍傷は一晩でコロリと治る

定價　小型二十錢　ポケット用四十錢　旅行用五十錢　徳用一圓　家庭用二圓

御注意
不思議にヨクキク ペルメルは一名を「家庭の醫師」と言はれてゐる位で、其の効力は變質しませんから目下大懸賞附賣出しをしてゐる内にゼヒ！一個は御買求め置き下さい!!!

一家に一瓶！一人に一罐！火急の時に役立つ!!!

大阪土佐堀三　上山ペルメル共同商社

# 滿洲を世界有數の國際市場とせよ

## 金解禁に因り立直るわが財界

大藏大臣 井上準之助

茲に愈々金輸出解禁の年を迎へるに至つたことは邦家の爲誠に同慶に堪へません、本年は我國財界の歴史上永久に忘れることの出來ない深い意義のある年であります、顧みれば過去半箇年間に於ける財界

**諸事情の** 改善は、頗る顯著なるものがあります、昨年七月現内閣成立前に於ける我が國の財界は前途見極めの着かない不景氣の底に沈淪して全く行詰りの狀態でありました、現内閣は此の經濟的難局を打開するの急務なるを認め自ら極力財政を緊縮し、國民全般に對しては消費節約、勤儉力行を奨めたのであります、政府の此方針は國民全般の異常なる共鳴を得、公私經濟緊縮の擧國的運動は豫期以上の好成績を收めたのであります、戰時は暫く置き平時に於て斯の如く全國的緊張を見たことは私の知る所では我國に於て前例が無いのみならず諸外國に於ても多く其例を見ない所と考へます、其結果昨年の貿易は大正八年以來の入超の激減を見、爲替相場は堅實に恢復し、在外正貨は充實し、本邦の海外に於ける信用も昂上して金解禁に對する諸般の準備が全く整ふに至つたのであります、依つて政府は本年一月十一日を期して金解禁を決行することゝ致しました

**金解禁の** 準備に付ては愼重の態度を以て完璧を期したのでありますから金解禁の財界に與へる影響に付ては何等危惧する必要はないと確信致して居ります、金解禁に直面して私は茲に金解禁を斷行し得るに至つたのは全く公私經濟緊縮の賜であります、然るに若し將來再び政府の財政及び國民の消費が不當に膨脹するが如きことがありますれば國際貸借の均衡を失し金の流出となり通貨の收縮を見る結果に陷らぬとも限らぬのであります、故に將來に於ても今日迄の緊張せる氣分を持續し政府の財政を緊縮し、國民の消費節約を持續することが肝要であります

又金解禁に依り我財界の堅實なる基礎が確立されますが今後は此の

**立直され** たる基礎の上に産業、貿易の發展を期し我國運の伸張を計らねばならぬと考へます、依つて政府は今後産業の合理化、國際貸借の改善、國産の奨勵等諸般の施設を行ふ考へでありますから國民全般に於ても政府と協力して新しき希望を以て消費の合理化、能率の増進、事業の整理、資本浪費の防止等に努力し以て將來我國力の充實に努力せられ度いのであります、尚この際滿洲經濟界に就て一言いたしますれば、今日滿洲に於ける諸事業の不振、不動産その他に對する金融の梗塞等甚だしきものあることは、勿論よく之れを承知して居ます、併し乍ら滿洲經濟界の此窮狀は、言ふまでもなく過去の好景氣時代に於て、企業者も金融業者も、内地以上に有頂天となり、根柢のない

**諸事業の** 勃興、放漫極まる貸出などに依つて不當な景氣を招來し通貨の大膨脹を來した、その反動が頗る深刻に現はれたものであります、即ち一度景氣が逆轉すると、それ等根柢の無い諸事業は忽ち崩壞し頓挫し不動産は全部値下がりし、金融は爲めに極度の梗塞を呈したといふが今日までの實狀であります、そしてその責任は勿論これ等輕率な企業者、愼重を缺いだ金融當事者等の共に分つべきもので、金解禁斷行の準備に伴ふ消費の節約、緊縮政策の實行に依つて受けた影響では決してありません、故にこの際滿洲經濟界の人々は既に事業の整理や公私經濟の緊縮に努力して居ることゝは思ひますが、更に一層の緊張を以てそれに努力し、過去の過失を再び繰返へさぬやうに注意し、且つ實力を涵養することが必要であると思ひます、滿洲經濟界それ自體としては、特産物その他物資を豐富に産出し、又近年

**支那人の** 移住者著るしく殖え、一方文化の向上と組織的な産業の振興に伴つて着々その發達の基礎を築きつゝありますから、將來世界有數の國際市場として益々有望であることは言ふまでもありません、從つて現在行き詰まつて居る經濟界の前途も在住民の努力に依つて自然打開せらるべく、決して悲觀し萎縮することなどはないと信じます、されば在滿邦人は先住の滿洲人は勿論、新住の一般支那人其他とも融和し協力してこの國際的市場の開發振興に努めんことを切望して、已まぬ次第であります

# 軍縮案内示要求を日本は婉曲に拒絶

## 英内部の意見不一致

【ロンドン三日發電】英國外務省は我ロンドン駐在海軍武官を通じて「日本政府より會議に提出すべき案につき大體の豫備的のものにても草稿として承知し度し」と其内示方を申し出でたが海軍顧問左近司中將は目下成案準備中なりとの理由で婉曲に之を拒否した、一方英國側は外務省が單獨で此種の措置を執つた事に對し不平の色あり海軍省部内ではマクドナルド首相が英米均勢の原則を承認し主要艦五十隻案を撤棄せしめたに對し相當難色ある際とて今の處沈默を守り何等意見を發表して居らぬが米國案には到底滿足せぬ氣勢濃厚で會議開催される專門委員會ともなれば事每に米國側と衝突すべく英米の協定案は海軍部内に徹底的諒解を得ず加ふるに外務、海軍兩省がシツクリと意見一致を見てゐない事は事實である

# 我全權ド大使會見

## 日本の立場漸やく明白

【ロンドン三日發電】日本全權若槻、財部、松平三氏は三日午前十一時半ドーズ駐英米大使を訪問し米國政府に於けるスチムソン長官との間に行はれた日、米軍縮豫備交渉を引續き行ふところあつた、即ち全權は我帝國の立場を繰返し説明すると共に米國側の態度を聽取し相互率直な意見交換をなしたが、會議の内容は相當本質的の點に亘り日米相互の立場は漸く明白となつたがなほ完全な諒解を得る程度には立至つて居ない

# 軍備縮小の用意がある

## 日英記者團に對し若槻全權から聲明

【ロンドン三日發電】若槻全權は今日午後松平大使官邸にて日、英新聞記者と會見左の如き簡單なステートメントを發表した後、出席者達の質問に答へ好印象を與へた

日本は英政府がかゝる會議に招請せられたことは吾人の深く感謝するところである、日本政府は軍縮の如き崇高な事業に對しては衷心より賛意を表し、其の目的達成のため會議の圓滿な進行と成功とに努力すべし、他の各國が軍縮の用意ある時は日本も亦之に應じて軍備を縮小する用意がある、併し唯一の必要な事は各國間に適當な釣合が確保されなければならぬと云ふことである

# 軍縮會議の議事項目

【ロンドン三日發電】海軍會議に於て討議さるべき議事の項目は各國全權の出揃ふを待ち一月二十日英首相官邸に於て協議會を開き決定することゝなつた

# 我全權の新年宴會

【ロンドン三日發電】若槻、財部、松平三全權は三日夜日本倶樂部に於て顧問、隨員、大使館員、日本人記者團を招待し新年宴會を開き日本料理で歡を盡した、席上若槻全權は左の如く挨拶をなした

全權一行と日本政府の言論の代表機關たる新聞通信記者は共に帝國の將來に對する熱誠と赤心とには渝りなく吾人は其間何等の差別は認められない、兩者が一團となつて働き相援けて帝國の安全確保の目的達成に努力し度いと思ふ

# 閻氏重要會議

【北平三日發電】鄭州來電に依れば閻錫山氏は三日午前鄭州に到着直ちに各方面の代表者と重要會議を開いたが會議の内容は未だ不明である

# 米公使のみ出席せず

## 南京新年祝賀に

【南京二日發電】國民政府は昨日元旦に當り國民政府大禮堂に於いて各國使臣の新年レセプションを擴大に擧行したが日、英、佛、獨等八ケ國代表出席したるに米國使節のみは其姿を見せなかつた此事は一般に奇異の感を與へ多大の注意を以て觀られて居る

# 大海軍論者活動

## 米國は意に介せず

【ワシントン三日發電】信頼すべき筋の確認して慨からぬ所に依ればアメリカは今次のロンドン軍縮會議に臨むについては大海軍論者の感情を害するも致し方なしと覺悟してゐる、之に對し反對者側は先頃ジュネーヴ會議妨害事件で問題を起したシアラー少將初め宣傳屋の活動を再開しロンドン會議中反對運動を續けることも極めて有り得ることゝ目されてゐる、フ大統領が米代表に文官のみを任命したことも賛否兩論の唸れるところで、フイスク提督は新聞紙に公開しフ大統領を難詰してゐるが一方之をフ大統領の成功と視する向もある

# 兩黨の對議會策

## 政友一部では解散回避を期待

## 民政は飽迄解散方針

【東京四日發電】議會は愈々初旬の來る二十一日に濱口首相の施政方針あり之に質問を許した上當日か翌二十二日に

**解散斷行** と一般に觀測されて居るにも拘らず政友會の一部にありては依然解散と非解散の迷路に立ち政局の打開必らずしも解散に限るものと言へぬとして今尚政局打開を解散以外に期待して居る模樣である而して政友會は最初私鐵疑獄事件のために濱口内閣は必らず蹉跌するものと信じて居たのであるが同疑獄事件は政友會の豫想する如く進展せず之による内閣の倒潰期待の全く畫餅に終るを知るや昨今にては兩黨首の會見

**政局安定** の相談によつて或は解散が避け得らるゝやも知れずとなし一縷の望みを之に繋いでゐるものがあり犬養總裁側近にあるものも又之を信じてゐるものがある樣子である彼等の言ふ處によれば一月十一日より實施されんとする金解禁は我財界にとりては實に重大なる時期である此時に於いて議會解散となり而して朝野兩黨の政戰を交へる結果を財界に及ぼす樣な事が生じたならば取返しのつかぬ

**大混亂を** 生ずるに至るやも知れぬ斯る危險を犯して迄議會の解散を斷行するのは恐らく濱口首相の存意ではあるまい而して民政黨に密接の關係ある岩崎家と犬養政友會總裁とは特殊の關係にあるから其間靈犀一點相通ずるものがあるとせねばならぬ旁々兩黨首會見なるものは必ずしも之を夢想とは言へずと言ふにある之らの說に對し民政黨側では深く警戒する處あり政友會側の解散回避策に對しては斷じて之に乘るべからずと邁二無二斷行に進むべしとなして居るが一方は老練な犬養總裁の事であり如何な方策に出づるやも知れずと警戒して居る

# 滿蒙の支那馬 (一)

## 壯快な蒙古の野馬狩 奇怪なる運命の騾馬

### 一、支那馬の種類

吉田新七郎博士の研究に從へば現在支那に於て飼養せらるゝ所謂支那馬はアジア大陸に棲息せる野馬より家畜化せる蒙古馬及び四川雲南、貴州の山地に飼養されてゐる四川馬とを純支那種とし、往古中央アジア地方より移入せる亞拉布系統及び亞拉布系統馬と支那土産馬との雜種馬なる所謂「伊犂馬」、外蒙古地方に於ける蒙古馬又は伊犂系統馬に配するに「サラブレット」「オーロフトロッター」或は「ドンコサツク」馬を以てせる所謂「ハイラル馬」、それから往時匈奴及其他の西方民族と共に[illegible]し現今外蒙古のケルレン河畔に於て飼養せらるゝ亞拉布系統の馬で四圍の情況や支那土産馬との混血の多少に依つて現今其の型態を變化せる所謂「サンベース馬」の三種を雜種とし以上二種五類に區別されるが、茲には滿蒙に最も多く飼養され、又最も關係深き蒙古馬、ハイラル馬及サンベース馬等に就て少しく記述して見やう。

### 二、支那馬と日本軍馬

大正三年秋、日獨戰爭の際山東省龍口から上陸した我軍の輜重隊が、折からの豪雨で泥田のやうなぬかるみの惡路街道を、晝夜打通しの强行軍に疲勞困憊しきつた輜重兵等が馬の轡にブラ下るやうに短く手綱をとり、半眠りながら人も馬も凄じい泥まみれになつて行軍するのを目的にした筆者は、直其輜重縱列の後から澤山の荷物を積んだ支那荷馬車が、馭者は涼しい顏で車の上の荷物に腰かけて、長い鞭一本で二、三頭の馬を自由に驅使してゆくのを見て大に考へさせられたことがある。

一頭の馬に一人の兵卒が轡をとつて泥濘を行かねば進まぬ日本軍馬に比較し、荷馬車の上から鞭一本で二三頭乃至四五頭の馬が、泥濘と云はず川と云はず自由自在に進行する支那馬の輓曳能力に於て將又その訓練に於て斷くも山東や滿洲の土地では遙かに日本の軍馬に勝つてゐると染々感ぜられたのである。

シベリア出兵の際にも我軍馬が酷寒粗食に耐えず斃死するものゝ多い事を經驗したと云はれてゐる其他飼養及管理上の經濟的見地からも、最近は支那馬の特性及能力を研究した結果、大陸を戰地とする場合は素より、平時でも支那馬を軍馬の一部に使用することが事實上必要視されるやうになつた。

### 三、分布及頭數

支那では古來南船北馬の言ある程で、南方で船舶を多く利用する樣に北方では主として馬匹を運搬や旅行騎乘に利用してゐる。其の北馬の産地繁殖地帶は萬里の長城以北に於ける塞外の未墾地帶、即ち内外蒙古地方が主で、現今の飼育分布は甚だ廣大にして且つ他種馬の血液混入しない純蒙古馬が多い。

蒙古馬の外には「ハイラル」馬及騾馬と驢馬であるが、ハイラル馬は海拉爾を中心とせるシベリア鐵道沿線地方一帶の地に繁殖せるもの烏珠穆沁地方に産する優秀馬にサラブレット乃至サンベーズ馬を配せる雜種馬である。騾馬は純蒙古牝馬に驢馬を配した混血馬で滿洲には此騾馬は頗る多い。而して支那各省の飼養馬匹頭數は大體に於て五百萬頭内外と觀られ其内蒙古地方丈けの數は約百萬頭見當と概算されてゐる。(寫眞は純蒙古馬)

# 歐亞聯絡は本月中旬復活か

## 滿鐵線の運輸は順調

年末年始に於ける滿鐵線の貨物輸送狀況は至極順調で二日來の寒風襲來にも幸ひにして各線共何等の事故なく石炭は古城子の露天掘等極寒三十五度といふにも拘らず九百車內外

**特産物の** 方も元旦約百五十車二日三百餘車、三日百七十車の出廻り數量で先づ昭和五年劈頭の貨物運輸は無事圓滑にトツプを切つた譯であるが北滿特産物の南下數量は本年から東支鐵道が陽曆で正月を行ひ加ふるに東部線開通見越で積出し手控減もあるものゝ如く前旬に比し激減の傾向にあり昨年十一月來毎日平均五百車に上つた東行線不通に因る南下特産物の數量の今後相當減少すべきは當然とされてゐる、尚

**露支關係** の回復に伴ふ歐亞旅客聯絡、東部線の開通時期に就いては未だ何等具體的な情報は滿鐵にも達しないが當初東支側で聲明せる如くルーデイ新管理局長就任一週間以內といふは極めて困難らしく露曆のクリスマス(一月六日)を終へて本月十四、五日頃から所謂原狀回復の緒に就くものと豫想されてゐるが東行線の方は兎も角

**歐亞聯絡** の方は既に殆ど船會社と契約濟乃至船便の旅行プランを樹てたもの多く茲二、三ケ月は舊の旅客運輸の復舊は實現困難であると

# 關稅休日問題と我當業者の要望

## 通商協會決議と理由

東京自由通商協會は昨年末臨時總會を開き、近く國際會議に附議する關稅公休日條約問題につき協議の結果、貿易業者の要望として左の如き決議を行つた、同問題は各方面に影響する處大なるものあり四日大連商議に決議及び理由書を送附して來た

**決議**

關稅休日に關する條約協定の爲めに開かるゝ國際會議に對し帝國政府は速に參加を應諾し有力なる代表を派遣すると共に我貿易に密接なる關係ある諸國を慫慂して積極的に本會議の目的達成に努力せられんことを望む

**理由**

歐洲大戰以來各國相競ひて關稅引上の傾向を助長せるは實に世界の通弊にして我日本は其禍害を受くること最も多かるべき國情を有すること明かなり、今回の會議の目的は專らこの傾向を阻止せんとするものにして全く本協會創立の趣旨に合致せり、而して右の目的を達成するの順序として先づ短期間を限り多數國家間に現行關稅の引上又は新設をなさゞるの條約を締結するに從來考究せられたる諸案中其實行の比較的最も容易なるものなり且國際聯盟經濟委員會の起草したる條約草案は更に此案を實行的ならしむべく極めて愼重なる注意を加へたり、今や外國の關稅牆壁の加重により我輸出貿易の脅威を感じつゝあるに際し此種の條約の討議せらるゝは吾人の最も歡迎する所にして我政府は毫も躊躇することなく進んで其の成立に協力せらるべきものなりと認む たゞ我國の主要輸出先たる諸國が此條約に參加せざるときは其の直接の利益を減殺せらるべきが故に我政府は此點に就て特に努力せられんことを望む

# 初閣議

## 七日首相官邸で

【東京四日發電】新年の初閣議は來る七日午前十時から首相官邸に開會する事になつた、尚十日の定例閣議は九日に繰上げて開會する事に決定した

# 小幡公使のアグレマン問題

## 王氏返答延期

【東京四日發電】重光上海總領事は國民政府の新年祝賀式に參列した際王外交部長と小幡公使のアグレマン問題で協議したが、問題は既に內政問題化したゝめ王自身如何ともし難き旨を述べて婉曲に返答延期を申込んだ趣きである即ち王部長としては各種案件の解決を希望し小幡公使の赴任に別に反對して居らぬが、反小幡運動を國內統一に利用せんとする蔣介石氏一派及此の問題に絡んで王正廷氏を斥け王寵惠氏を擧げんとする胡漢民氏一派の策動もあり事情は頗る複雜化してゐるから國民政府のアグレマンは容易に得難き模樣である

# 莫新督辦赴任

【奉天特電四日發】新任東支鐵道督辦莫德惠氏は二日當地發吉林に向ひ張作相氏に新任挨拶を述べたる後ハルビンに赴き就任の豫定である

# 兵工廠督辦

## 後任に米春霖氏

【奉天特電四日發】遼寧省政府主席に就任した臧式毅氏の後任として米春霖氏が兵工廠督辦に任命さるべしと傳へられてゐる

# うらる丸船客

【門司特電四日發】六日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客

東吉右衛門、木村寛一郎、中村市太郎、土山清市、御影池辰雄、島省三、津田藤右衛門、松田芳助、三溝又三、小野寺徹、石口茂、横尾閑、杉本和、高梁榮之助、內山楠三、横山少佐

# 安樂椅子

「次ぎの天下は我黨さ、さうなれば吾輩も總理大臣になるんだよ」と大きな夢を見つゝ昭和五年の新春を迎へた政友會總裁犬養さんの四谷區信濃町のお邸▲「家は火の車で自動車を置いて威張る奴の氣が知れぬ」と元旦は出入りの自動車からシボレー號のボロにおさまつて午前九時に大禮服を着込み先づ宮城へ參內、それから各宮家を一廻りして同十一時歸宅▲政友會本部に開かれた黨の新年祝賀會にも出席せぬと言ふ超越振りを示し秘書格の健君が代理で黨員に挨拶した餘裕さである午後は家族に取り卷かれ集まつて來た十三人のお孫さん達に取りまかれ、カルタ、双六遊びに相手役となつて笑ひ崩れる▲續々訪問する黨員中の幹部級は玄關に名刺だけ置いてサッサと失敬青年黨員には夫々引見して一しきり議論に花をさかせ大いに若返へつて大氣焰をあげる▲二日は終日お孫さん達と遊び暮れ三日は早朝床屋に行つて、午後は黨先輩數氏へ年賀廻りをすませて三日を平和に送つた▲三日間の訪問客五百名地方黨員からの年賀狀約五千枚で犬養さんの人氣を思はせるさうして犬養さん益々元氣である【東京四日發電】

# 神戸特産(四日)

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 大豆現物 | 六四〇 |
| 先物 | 五四〇 |
| 豆粕現物 | 一八〇 |
| 先物 | 四〇〇 |
| 滿洲小麥 | 六一〇 |
| 豆油現物 | 二二〇 |

# 北大生四名遭難す

## 疲勞と凍傷でつひに一名は死亡

## 小樽の山奥で昏倒

【札幌四日發電】北大豫科二年坪田猪太郎(二三)農學部三年八條正忠(二三)工學部二年土井恒富(二三)水産專門部本田忠次郎(二三)の四名はスキー練習のため小樽を距る二里の山奥に赴く途中、二日午後十二時方向を誤り錢函嶺七、八町の箇所において疲勞のため坪田は昏睡狀態に陷り他の三名も疲勞と凍傷のため苦悶中を同地居住の村民に發見され四日午前十時學校より救援隊が急行手當を加へたが、坪田は遂に死亡し他の三名も重態である

## 大連署の新陣容

尾崎新署長を迎へた大連署は警務主任に司法主任の星警部を置き、新任の藤井警部を司法主任に、高等出版物係蘭氏のあとに佐藤警部補を任じ新陣容を整へた

## 小崗子署の係主任異動

小崗子署では過般の異動によつて木内警部補の滿洲により左の通り係主任の一部異動があつた

警務主任　牟田警部補
保安主任　志岐警部補
衛生主任　木内警部補

## スキー講習會無期延期

【仙臺二日發電】來る四、五兩日宮城縣夏子スキー場に於ける東京仙臺兩鐵道局主催のスキー講習會は二日朝僅か一寸餘の積雪に過ぎず講員二百廿名を目の前に無期延期となつた

「ひとよに、ふたよ……」　追ひ羽根　市中所見

## 三浦氏送別會

### 七日に開く

今次の異動で外務本省に轉任することゝなつた關東廳前外事課長三浦義秋氏の送別會は、大連商工會議所主催で七日午後六時半からヤマトホテルに於て催されるが、會費は四圓、希望者は大連商議へ申込まれたいとなほ三浦氏は八日朝鮮經由赴任の豫定であると

## お伽歌劇と童謠舞踊の會

### けふも開催

大連少女歌劇主催、大連高等音樂院後援の「お伽歌劇と童謠舞踊の會」は四日午後六時より協和會館に於て第一日を開催、新春劈頭の子供の樂しい世界を現出すべくプログラムには特に目新らしい注意が拂はれ好評を博したが五日は午後一時より開演すると

## 藤森成吉氏

### コツソリ渡歐　夫人同伴で

【東京三日發電】プロレタリヤ文藝の驍將藤森成吉氏はのぶ子夫人同伴、二日正午神戸より伏見丸でコツソリ渡歐の途についた、氏はナポリに上陸しウインナよりベルリンに落ちつき一年滯在すると

の殺風景な世の中にのどかな同仁的生活を開拓して行きたい」といつて居た

## 樺太疑獄進展か

### 遠藤釧路新聞社長ら　市ケ谷刑務所に收容さる

【東京四日發電】釧路新聞社長遠藤清一氏を初め澁谷某ほか一名は樺太疑獄に關し二十一日夕刻、東京檢事局へ召喚され宿直檢事の取調べを受け強制處分に附され拼井豫審判事の令狀で市ケ谷刑務所に收容されたが聞くところによると右は樺太地方裁判所檢事局からの囑託によるもので、目下同地で取調中の樺太山林拂下疑獄事件で某政黨方面と樺太の官廳方面との間に立つて瀆職の補助をなした嫌疑らしく事件は進展を豫想されてゐる

## 横井畫伯が

### 移動圖書館を

【東京三日發電】曩に二科會から二科賞を得たり、震災後東京横濱の小學校に自作の油繪を寄贈したり、また今はかはつた古本屋さんとして市外大崎におさまつてゐる横井弘三畫伯は、二日のボカボカした午後大崎の小路を愉快な本を一杯ならべて珍しい玩具も添へて小さい移動圖書館を引つ張り廻し大供子供に呼かけた氏は「當どなく此の車を引き廻し幾らかでも此

## 年賀郵便

### 節約風で引受け些か減る

本年の滿洲發着年賀郵便物數は引受四百九十萬三千二百七十二通、到着二百九十四萬六千八百八通で引受は前年に比し三厘減少し到着は七厘増加してゐる、しかして年賀郵便は逐年増加の趨勢を辿りつゝあるが、本年の引受が些少ながら減少したのは現内閣の緊縮方針にもとづく節約運動の結果であらうと觀られてゐる

春駒　長田節氏講

# 英皇儲殿下

## 飛機で御狩獵へ

### 再び南アフリカへ向はせらる　ハインス大尉が操縱

【ロンドン三日發電】イギリス皇太子殿下は曩に南アフリカに狩獵のため御旅行中、御父ジョージ五世陛下大患によつて急遽歸國遊ばされたが、今回更に右狩獵御旅行に出掛けられることゝなつた、御旅行中は最に自動車で密林中を疾驅せられたに反し飛行機を用ひられる御計畫であると承はるが、右は殿下が赴かれるアフリカ内地の大部分は先頃來の永雨のため通過困難であるからである、皇太子殿下は先づドドマの根據地から飛行遊ばされ次で各地を御經由のうへ密林の上空に到り猛獸の群棲してゐる處を見定められる筈である、右飛行に御乘用の飛行機はハインス大尉が操縱申上げる筈で、殿下はこのため昨日飛行機にてパリに御到着本日更に南に向け飛行を御繼續、リオン、ローマ、トリポリ、カイロ、ナイル河畔、ヴイクトリア湖、ニヤンザを御經由の御豫定である

## ケープタウンに向はせらる

【ロンドン三日發電】英皇太子殿下は南アフリカに於て狩獵旅行御繼續のため本日午後一時半當地御發サザムプトンに向はせられ四時十五分ケンニルウオース・カースル號でケープタウンに向け御出發あらせられた

## マリー内親王　羅馬へ

### 伊國皇太子と御結婚遊ばす

【ブラッセル三日發電】イタリー皇太子ウムベルト殿下と八日御結婚のはずなるベルギーのマリー・ジョーゼ内親王は本日午後九時四十分ローマに向はせられた

## 長岡駐獨大使　御慶事に參列

【東京四日發電】長岡駐獨大使は八日イタリー皇太子殿下の御慶事に參列を命ぜられた

## 鐵道省觀光局

### 四月早々に事務開始　局長には新井曉爾氏が有力

【東京四日發電】鐵道省の部外局として外客誘致のため新設さるゝ事となつた觀光局は四月早々より一般事務の取り扱ひを開始する筈であるがその準備として省内に外客誘致委員會を組織する事となつた、なほ觀光局の局長には運輸局國際課長新井曉爾氏並にツーリストビユーロー主事高久仁之助の兩氏が候補者とされてゐるが新井氏が最も有力視されてゐる

## 常盤座の披露に

### マキノの男女優が來連　六日入港のうらる丸で

大連連鎖商店内常盤座開演披露のためマキノプロダクションでは同所のスター谷崎十郎、根岸東一郎及び女優砂田駒子、川上君江ほか十名を派遣、舞臺より大連のファンへ挨拶せしむることとなつたが一行は六日入港のうらる丸で來連の筈

## 夫婦喧嘩から自殺を圖る

### 元グリルバッカス主の内妻　カルモチンを嚥み

市内西通一一五大正ビル三階元グリルバッカス主温水一郎の内縁の妻小津フク(二七)は二日午後五時半自宅に於いてカルモチンを嚥下し自殺を圖つたが、同家ボーイに發見され直ちに慈惠病院にて手當を受けたので生命には別條ないらしい、原因は同日お正月酒に些かメートルをあげ、夫が日ごろ他に女をつくつてゐることに端を發した夫婦喧嘩からであると

## ほんこん丸缺航

大阪商船定期船ほんこん丸は特別檢査施行のため本月三十日まで缺航代船としてあめりか丸就船の筈

## 渡部治右衛門氏

### 肋膜炎で逝く

【東京四日發電】昭和二年金融界大恐慌で蹉跌し豪著な實業家生活から引退してゐた渡部治右衛門氏は持病の肋膜炎のため四日午前八時半逝去した、享年六十

## 阿邊選手おめでた

滿鐵硬球庭球部選手として滿洲庭球界に多大の貢獻をしてゐる阿邊理作氏は今回めでたく神明高女出身の才媛吉井泰子孃と婚約整ひ五日大連神社にて結婚式を擧げると

## 梅蘭芳の來連

### 中止となる

訪米の途次來連し一週間ほど興行する豫定であつた支那の名優梅蘭芳は差支のため來連を中止し過般北平より上海に直行、同地より日本を經由し米國に赴く事になつたと

## 寒さで行倒れ頻り

三日午後四時ごろ市内[illegible]立町十番地先において氏名不詳の苦力支那人の死體あるを通行人が發見し小崗子署に屆け出でた四日朝も市内平頂街廿番地に行路病者の死體を發見されたが本年に入つて急に寒くなつたため行き倒れ非常に多く小崗子署管内のみでも一日に一件、二日四件、三日に三件あつた

## おめでた酒で縮尻

原籍新潟縣西蒲原郡河上村當時市内惠比須町六十番地加藤英二(三〇)は二日午後十一時年始の歸りおめでた酒を飲みすぎて同行の伊藤某ほか二名と喧嘩をなし西廣場派出所に同行されたが、なほも暴れ廻るので一夜留置された

# 馬と思ひ出　(上)

石森延男

○

暗い物置小舍の中から、一枚の板べらを見出した。それは埃でよごれきつてゐたが、油繪が描かれてあつた。私は埃をはらつて日向へだしてみると、それは、馬上ゆたかに跨つた軍人の繪であつた。

馬は鹿毛で、鼻の穴が、大きくふくれてゐた。どこからか驅てきて疲れてゐるのだなと少年らしい感じをしてぢつと見つめた。尻尾はくるくると卷かれて何かの毛糸束のやうに見えた。

男地に黄色をぬいた美しい服には、將官らしい官が、肩幅廣くがづしり乘つかつて、手綱をきりつとしめてゐた。それが右手であつたか、左手であつたか、今は思ひ出せない。兩手に手綱を握つてゐないことだけは、わかる。もう一方の手は、どうしてあつたか。これもはつきりしない。擧手の禮をしてゐるやうにもおもへるし指揮刀をさゝげてゐるやうにもおもへる。今の私の目にはこの片腕が映畫のやうに動いてゐる。

はつきりとおぼえてゐるのはその軍人の顏である。角ばつた顏とした面持で、きれいすぎるほどの八の字ひげがついてゐた。そして醉つたやうに紅らんだ頬をしてゐる。

「あゝこの軍人は、花見で醉つたんだな」

さう思ひこんでしまつた。この馬上軍人の背景は、一筆の色も塗つてゐないのだ。だから、切り紙をして、それをぺたつと板に張りつけた感じだ。

しかし、私はいゝものを見つけた。

櫻の花が、空から四ひら五ひらこぼれ散つてゐる。

そして馬の蹄のあたりにも數片の花びらがしづかに描かれてゐた。

「花に武士だな」

私は、ひとりでほゝえんだ。それにしてもかぶつてゐる帽子は純帽で白い毛が、噴水のやうにたばねられてゐた。

うららかなこの古い油繪は、いつのまにか失せてしまつたが、今でも、どこかの杜をあの鹿毛の馬が、赤ら顏の軍人を乘せて颯々と驅てゐるのではないかと思ふ。

○

そのころ、臨畫がはやつてゐた。だから學校で圖畫の時間といへば臨畫手本を左に置いて、これを見ながら、このとほりに描いてゐた。私は、お手本の繪は、一二度臨畫すると、もうお手本なしに描けてゐた。それはお手本がそのまゝ心に映り殘つてゐるといふよりは、お手本の繪の輪郭が、はつきりのみこめてしまふのだつた。よく教壇にだされてお手本を見ずに、黒板に描かせられた。今でも忘れないのは、鷲の輪郭である。鷲が、身をさかさまにして初音を轉ることの姿は、直角二等邊三角形なのである。

それから馬だ。品のよい馬の輪郭は、正方形になる私が結婚し、子供が生れ、そしてその子供が「馬を描いて」とねだるやうになつてから、私は、鉛筆をもつて紙に向ふと半生、昔に得たその正方形がそのまゝ甦へつてくるのである。

○

風呂にはいること、顏を洗ふくらゐ嫌なことはなかつた。顏などは洗はなくとも何のさしつかへもないやうに考へてゐた。つめたい冬の朝など、冷水で洗ふのは、たまらなかつた。父は默つて、私の手をひいてゆく。そして洗面器の前に立たせておいて、いなおうなしにぐるぐると顏を拭ふ。すると私は觀念したものゝ頭をくるくると廻す。

「なんだ蟷螂みたいな」と父は叱る。

「お馬のやうにしやんとしてろ」

この「お馬のやうにしやんと」といふ言葉が、まだ耳に殘つてゐる。

○

村の鎭守の森には、馬頭觀音さまをおまつりしてあつた。どんな佛さまだかわけがわからなかつた。

六觀世音の一つであるとか、馬を頭上にいたゞき、忿怒の相をしてゐるなどゝいふことも、わからなかつた。

たゞ馬の頭を祭るのだらう。とおもつてゐた。秋の取入れがすんだころ、こゝにお祭がもよほされる。幟が十本ほど、高く立てられる。村の若ものが、大太鼓を持出して、夜もすがらはやし叩く。私は、この音を間近にきゝながら、夜の空にとどきさうにつゝ立つた幟を見あげてゐた。幟の天邊には星が青光してゐた。

「馬頭觀音さまは、星の國にいらつしやるんだ」

こんなことを一人ぎめにした。

○

隣の家は、競馬の馬を飼つてゐた。主人は、とてもその馬を大切にしてゐた。夕ぐれなど、お湯をこしらへて、せつせとその馬の背を腹を脚を洗つてやつた。ブラシで毛をなでた。おし切りで、草を切る音は、朝早くから馬小舍からひびいてきた。

私はこの主人がすきで遊びにいきたいとおもつてゐた。けれど、おかみさんがとても怖くていけなかつた。

私の家には鷄や兎がゐた。その鷄が隣の、畑にまでいつて、のそのそと餌を探してゐた。そこをおかみさんが見つけて、

「どこの鷄や。ぶつころしてやるぞ！」

と叫んで、鎌切をもつて、鷄を追ひかけた。鷄は、こつことせきこみながら坂になつた畑を私の家の方によろよろと走つてきた。鷄が皆、どちらにもどつてしまつてからもおかみさんの怒り聲が、とげとげしくとんできた。

ある日隣の家の前に五六人の人が集まつてゐた。馬が昨夜から病氣になつて、もういけなからうといふ話をしてゐたのだ。私はそつと馬屋の扉から中をのぞいてみたうす暗い部屋に、馬は倒れてゐた少しも動かない體が、折々びくびくとぶるへた。その度に、妙にふくれあがつた腹が、すつと小さくなつたりした。私はかはいさうでならなかつた。

とうとう馬は死んだ。そして、裏の畑地に穴を掘つた。農夫が五人ほどして、その馬をかついで、穴まで運んだ。穴の中にはいつた馬の四つ脚が、によつきり天を向いてゐた。主人たちが、シャベルで土をかけだした。それを見るとおかみさんは、おいおい泣いた。

それから何年もの年月が流れた。馬の墓には山葡萄がしげつて、この馬を葬つた土饅頭をもすつかり葉つぱでおほつてしまつた。

## けふのラヂオ

昭和五年一月五日(日曜日)

自午後〇時三十分　ニュース
自午後三時三十分　ニュース
自午後七時

一、ニュース
(以下協和會館連絡放送)
二、お伽歌劇　白玉野、澁谷小波原作西村不二編作々曲、出演者十八名、第一場雲の上、第二場月宮殿、第三場下界原野
三、滿洲民謠舞踊、イ、朝、ロ、絹布賣り、ハ、片帆貝、ニ、小平島の娘、荒木秀郎作詩、西村不二作曲、櫛木龜二郎振付、出演者五名
四、ボートビル　イ、ハーモニカ二重奏、ロ、少年奇術、ハ、ミユージックソウ伴奏ギター、ニ、活人畫、出演者大勢
五、舞踊劇　初夢、西村不二原作村岡樂童作曲、出演者四十一名第一場新年、第二場春、第三場夏、第四場秋、第五場冬、音樂指揮村岡樂童、演出者西村不二舞臺裝置川口彦太郎
以下大連放送局より
六、料理献立
七、天氣豫報



大陸窯業株式會社　第拾壹回決算報告
(自昭和三年十二月一日　至昭和四年十一月卅日)
貸借對照表

| 借方 | 金額 |
| --- | --- |
| 土地建物 | [illegible] |
| 機械器具 | [illegible] |
| 什器 | [illegible] |
| 原料 | [illegible] |
| 貯藏品 | [illegible] |
| 製品 | [illegible] |
| 有價證券 | [illegible] |
| 受取手形 | [illegible] |
| 假拂金 | [illegible] |
| 賣掛金 | [illegible] |
| 未收金 | [illegible] |
| 末經過保險料 | [illegible] |
| 立替金 | [illegible] |
| 銀行當座預金 | [illegible] |
| 現金 | [illegible] |
| 前期繰越金 | [illegible] |
| 合計 | 九〇四,三一〇・〇〇 |

| 貸方 | 金額 |
| --- | --- |
| 資本金 | 五〇〇,〇〇〇・〇〇 |
| 法定積立金 | [illegible] |
| 別途積立金 | [illegible] |
| 使用人扶助基金 | [illegible] |
| 借入金 | [illegible] |
| 社員身元保證金 | [illegible] |
| 假受金 | [illegible] |
| 買掛金 | [illegible] |
| 未拂金 | [illegible] |
| 本期利益金 | [illegible] |
| 合計 | 九〇四,三一〇・〇〇 |

追而監査役高橋[illegible]任期滿了ノ處十二月三十日定時株主總會ニ於テ選擧ノ結果高橋[illegible]再選重任ス

# 戀と地獄 (3)

三上於菟吉作 鶴田吾郎畫

## 秘密書類(三)

有名な暗黑人物と交際のある男——所轄警察署の刑事係に鉛綴監視されてゐる男——さうした男は彼の雇主たちに不安を與へて、すぐにお拂ひばこになつてしまふのに不思議はなかつた。

だが、それにも拘らず——そのために職を奪はれ、そのために飢に襲はれるから、詮三は上京してはじめてほんたうに逢つて見たその暗黑人物の魅力にます〳〵囚へられて、一日一日その方へます〳〵近づいて行かずにはゐられなかつた。その癖、詮三特有のはにかみの氣持——といふよりも自分のことは自分でしなければならぬといふ田舍者らしい意地は、その人物を通じて生活の方便を求めやうといふやうな押しの太い氣持になれないので、あそこの荒物屋の貸二階から此處の駄菓子屋の貸間へと、轉々として飢餓困乏に惱みつゝ自力で職を求めて孤獨な生活をつゞけて來たのだ。けれども、そのやうに例の人物をば崇拜しながら、どこまでも田舍者の內氣さを保つてゐる彼は、その人物を中心にして集つてゐる多くの青年たちとの私交は殆どなかつた。都會と生活とに馴れた、巧な口舌の才を持つた元氣な青年たちの仲間入はまだ〳〵とても自分には及びもつかない。自分にはまだ修養が要る、勉强が要るだ——さう思つて詮三はたとひ懇意になる機會があつてもなるたけ他人を避けた。で、その人物の周圍の青年はほんの時たま顏を合せても物を言ふでもない詮三を極端な田舍者、極端な變物として相手にしなくなつた。けれども當の中心人物だけはこの田舍物の魂の中に何ものかゞ藏されてゐるのを見拔いてゐるらしく訪ねてゆけば溫顏で接して、口不足な青年を相手に諄々と說き聽かせもすれば激勵も與へてくれた。

……その男から來た最近の手紙を、詮三は今洋服の胸かくしに潜く祕してゐるのである。手紙には簡單にこんな事が記されてゐるものである——

來る六月廿五日午後五時から、同志の粹を拔いて僕が決行しやうとする新運動についての打合せ會を巢鴨宮仲〇〇番地の蕎麥屋の二階で開催する。蕎麥屋には活版職工の寄合といふ名目になつてゐる君ももう實行に移つてもいゝ頃だ出て來給へ。

詮三はその手紙を受けた時激しい歡びと胸騷ぎとを感じて怪しい戰慄が全身を走り流れるのを覺えた。彼は先輩が同志の中で最も固い意志を持つた一部の者を集めてある新運動を起さうとしてゐる計畫をうす〳〵聽いてはゐた。しかし、まだホット出の自分なぞにさうした結社員に選ばれる資格はないと、さうした噂は他人ごとに聽き流してゐたのだつた。先輩を中心にして集つてゐる青年は殆ど三百にも達たう。それなのにその中から自分が「粹」として選ばれてゐやうとは!で、彼に取つては今日は生れてはじめて出逢つた(大いなる日)なのであつた。

事務所のある神田神保町の裏町から巢鴨までは大丈夫一時間はかゝる。詮三は記念すべき會合の席になるたけ遲れて顏を出したくなかつた。

時計の錆た針はもう四時二十分を指してしまつた。詮三は氣が氣でなく、いら〳〵しい目でまた社長の方を眺めた。

## 新刊紹介

▲消費の合理化(新聞聯合社編)産業合理化の姉妹篇である、産業經濟が先走つて消費經濟がこれに伴はぬのは世界各國共通の惱みである、消費が合理的に行はれて始めて大産業は發達するのである、消費の合理化は特に現在の我國に於て考ふべき問題であらう(定價金三十錢、東京市麴町區內幸町一ノ五、新聞聯合社發行)

▲現代(新年號)現代世相八面觀、巨人と語る、世界の三大商傑、日傭人夫から食堂王、など藝欄には三上於菟吉、生田蝶介、佐々木邦、松居松翁、長田幹彥、鶴見祐輔の諸氏執筆せる外三大附錄として鶴見氏の「新處世戰術」池田氏の最近歐米百話、及現代三大人物傳等あり)定價金八十錢、東京市本鄕區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行)

▲女性と滿洲(十二月號)金十錢大連市常盤町一番地女性と滿洲社發行

▲プラトーンの「饗宴」に就て(プローシャル著、河野與一氏譯)數ある饗宴の解釋のうちでもこれくらゐはつきり大筋を摑んで問題を提出しそれを又きび〳〵片附けてゐるものは少からう(定價金六十錢、東京市神田區一ッ橋通町三番地岩波書店發行)

▲絕對的理性主義(ルビンシユタイン著金子武藏氏譯)本書は歷史的へーゲルの考察ではなく體系的立場からするへーゲル評である(定價金一圓、東京市神田區一ッ橋通町三番地岩波書店發行)

▲左千夫歌論集(卷二)(伊藤左千夫氏著、齋藤茂吉、土屋文明兩氏編)論說は和歌に關するものゝみに限らず隨筆感想の類も蒐錄してある、六百頁に餘る大冊、正岡子規論、竹の里歌に就て、與謝野晶子の歌を評す田安宗武の歌と僧良寬の歌、アシビ消息、アララギ消息、赤彥、茂吉、千樫、憲吉、文明其他アララギ諸人歌評、柴舟、信綱歌評、香川景樹の歌、若山牧水の歌を評す、其他(定價金四圓三十錢、東京市神田區一ッ橋通三番地岩波書店發行)

▲文學時代(新年特大號)面白い讀物として各大家の大衆小說十四篇ある外藝術派プロ派文藝問題討論會、新時代七風景、司法官の手帖から、文壇新人錄、一九三〇年代の文藝等(特價四十錢、東京市牛込區矢來町七一、新潮社發行)

▲植民(正月號)一九三〇年の海外企業と就職の紹介、ブラジル漫談、守備兵のロマンス、熱帶と寒帶の漫談その他海外發展希望者への好指針なり(定價金五十錢、東京市麴町區下六番町五

滿洲日報
（昭和二年八月十五日第三種郵便物認可）

# 滿洲を世界有數の國際市場とせよ
## 金解禁に因り立直るわが財界
### 大藏大臣　井上準之助

茲に愈々金輸出解禁の年を迎へるに至つたことは邦家の爲誠に同慶に堪へません、本年は我國財界の歴史上永久に忘れるとの出來ない意義のある年であります、顧みれば過去半箇年間に於ける財界

**諸事情の** 改善は、頗る顯著なるものがあります、昨年七月現内閣成立前に於ける我が國の財界は前途見極めの着かない不景氣の底に沈淪して全く行詰りの狀態でありました、現内閣は此の經濟的難局を打開するの急務なるを認め自ら極力財政を緊縮し、國民全般に對しては消費節約、勤儉力行を奬めたのであります、政府の此方針は國民全般の異常なる共鳴を得、公私經濟緊縮の擧國的運動は豫期以上の好成績を收めたのであります、戰時は暫く置き平時に於て斯の如く全國的緊張を見たことは私の知る所では我國に於て前例が無いのみならず諸外國に於ても多く其例を見ない所と考へます、其結果昨年の貿易は大正八年以來の入超の激減を見、爲替市場は堅實に恢復し、在外正貨は充實し、本邦の海外に於ける信用も昂上して金解禁に對する諸般の準備が全く整ふに至つたのであります、依つて政府は本年一月十一日を期して金解禁を決行することゝ致しました

**金解禁の** 準備に付ては愼重の態度を以て完璧を期したのでありますから金解禁の財界に與へる影響に付ては何等危惧する必要はないと確信致して居ります、金解禁に直面して私は茲に金解禁を斷行し得るに至つたのは全く公私經濟緊縮の賜であります、然るに若し將來再び政府の財政及び國民の消費が不當に膨脹するが如きことがありますれば國際貸借の均衡を失し金の流出となり通貨の收縮を見る結果に陷らぬとも限らぬのであります、故に將來に於ても今日迄の緊張せる氣分を持續し政府の財政を緊縮し、國民の消費節約を持續することが肝要であります又金解禁に依り我財界の堅實なる基礎が確立されますが今後は此の

**立直され** たる基礎の上に産業、貿易の發展を期し我國運の伸張を計らねばならぬと考へます、依つて政府は今後産業の合理化、國際貸借の改善、國産の奬勵等諸般の施設を行ふ考へでありますから國民全般に於ても政府と協力して新しき希望を以て消費の合理化、能率の増進、事業の整理、資本浪費の防止等に努力し以て將來我國力の充實に努力せられ度いのであります、尚この際滿洲經濟界に就て一言いたしますれば、今日滿洲に於ける諸事業の不振、不動産その他に對する金融の梗塞等甚だしきものあることは、勿論よく之れを承知して居ます、併し乍ら滿洲經濟界の此窮狀は、言ふまでもなく過去の好景氣時代に於て、企業者も金融業者も、内地以上に有頂天となり、根柢のない

**諸事業の** 勃興、放漫極まる貸出などに依つて不當な景氣を招來し通貨の大膨脹を來した、その反動が頗る深刻に現はれたものであります、即ち一度景氣が逆轉すると、それ等根柢の無い諸事業は忽ち崩壞し頓挫し不動産は全部値下がりし、金融は爲めに極度の梗塞を呈したといふが今日までの實狀であります、そしてその責任は勿論これ等輕率な企業者、愼重を缺いだ金融當事者等の共に分つべきもので、金解禁斷行の準備に伴ふ消費の節約、緊縮政策の實行に依つて受けた影響では決してありません、故にこの際滿洲經濟界の人々は既に事業の整理や公私經濟の緊縮に努力して居ることゝは思ひますが、更に一層の緊張を以てそれに努力し、過去の過失を再び繰返へさぬやうに注意し、且つ實力を涵養することが必要であると思ひます、滿洲經濟界それ自體としては、特産物その他物資を豐富に産出し、又近年

**支那人の** 移住者著るしく殖え、一方文化の向上と組織的機業の振興に伴つて着々その發達の基礎を築きつゝありますから、將來世界有數の國際市場として益々有望であることは言ふまでもありません、隨つて現在行き詰まつて居る經濟界の前途も在住民の努力に依つて自然打開せらるべく、決して悲觀し萎縮することなどはないと信じます、されば在滿邦人は先住の滿洲人は勿論、新住の一般支那人其他とも融和し協力してこの國際的市場の開發振興に努めんことを切望して、已まぬ次第であります

# 軍縮案内示要求を日本は婉曲に拒絶
## 英内部の意見不一致

【ロンドン三日發電】英國外務省は我ロンドン駐在海軍武官を通じて「日本政府より會議に提出すべき案につき大體の豫備的のものにても草稿として承知し度し」と其内示方を申し出でたが海軍側左近司中將は目下成案準備中なりとの理由で婉曲に之を拒否した、一方英國側は外務省が單獨で此種の措置を執つた事に對し不平の色あり海軍省部内ではマクドナルド首相が英米均勢の原則を承認し主要艦五十隻案を高壓的に拋棄せしめたに對し相當難色ある際とて今の處沈默を守り何等意見を發表して居らぬが米國案には到底滿足せぬ氣勢濃厚で會議開催される專門委員會ともなれば事毎に米國側と衝突すべく英米の協定案は海軍部内に徹底的諒解を得ず加ふるに外務、海軍兩省がシツクリと意見一致を見てゐない事は事實である

# 我全權ド大使會見
## 日本の立場漸やく明白

【ロンドン三日發電】日本全權若槻、財部、松平三氏は三日午前十一時半ドーズ駐英米大使を訪問し華府に於けるスチムソン長官との間に行はれた日、米軍縮豫備交渉を引續き行ふところあつた、即ち全權は我帝國の立場を繰返し説明すると共に米國側の態度を聽取し相互率直な意見交換をなしたが、會議の内容は相當本質的の點に亘り日米相互の立場は漸く明白となつたがなほ完全な諒解を得る程度には立至つて居ない

直ちに各方面の代表者と重要會議を開いたが會議の内容は未だ不明である

# 軍備縮小の用意がある
## 日英記者團に對し若槻全權から聲明

【ロンドン三日發電】若槻全權は今日午後松平大使官邸にて日、英新聞記者と會見左の如き簡單なステートメントを發表した後、出席者達の質問に答へ好印象を與へた

日本は英政府がかゝる會議に招請せられたことは吾人の深く感謝するところである、日本政府は軍縮の如き崇高な事業に對しては衷心より賛意を表し、其の目的達成のため會議の圓滿な進行と成功とに努力すべし、他の各國が軍縮の用意ある時は日本も亦之に應じて軍備を縮小する用意がある、併し唯一の必要な事は各國間に適當な釣合が確保されなければならぬと云ふことである

英首相官邸に於て協議會を開き決定することゝなつた

# 我全權の新年宴會

【ロンドン三日發電】若槻、財部、松平三全權は三日夜日本倶樂部に於て顧問、隨員、大使館員、日本人記者團を招待し新年宴會を開き日本料理で歡を盡した、席上若槻全權は左の如く挨拶をなした

政府の任命した全權一行と日本の言論の代表機關たる新聞通信記者は共に帝國の將來に對する熱誠と赤心とには渝りなく吾人は其間何等の差別は認められない、兩者が一團となつて働き相援けて帝國の安全確保の目的達成に努力し度いと思ふ

# 軍縮會議の議事項目

【ロンドン三日發電】海軍會議に於て討議さるべき議事の項目は各國全權の出揃ふを待ち一月二十日

# 閻氏重要會議

【北平[illegible]發電】鄭州來電に依れば閻[illegible]は三日午前鄭州に到着

# 米公使のみ出席せず
## 南京新年祝賀に

【南京二日發電】國民政府は昨日元旦に當り國民政府大禮堂に於いて各國使臣の新年レセプションを盛大に擧行したが日、英、佛、獨等八ヶ國代表出席したるに米國使節のみは其姿を見せなかつた此事は一般に奇異の感を與へ多大の注意を以て觀られて居る

# 大海軍論者活動
## 米國は意に介せず

【ワシントン三日發電】信頼すべき筋の確言して憚からぬ所に依ればアメリカは今次のロンドン軍縮會議に臨むについては大海軍論者の感情を害するも致し方なしと覺悟してゐる、之に對し反對者側は先頃ジユネーヴ會議妨害事件で問題を起したシアラー少將初め宣傳屋の活動を再開しロンドン會議中反對運動を續けることも極めて有り得ることゝ目されてゐる、フ大統領が米代表に文官のみを任命したことも贊否兩論の岐れるところで、フイスク提督は新聞紙に公開しフ大統領を罵詈してゐるが一方之をフ大統領の成功と視する向もある

# 兩黨の對議會策
## 政友一部では解散回避を期待
## 民政は飽迄解散方針

【東京四日發電】議會は返り初日の來る二十一日に濱口首相の施政方針あり之に質問を許した上當日か翌二十二日に

**解散斷行** と一般に觀測されて居るにも拘らず政友會の一部にありては依然解散と非解散の迷路に立ち政局の打開必らずしも解散に限るものと言へぬとして今尚政局打開を解散以外に期待して居る模樣である而して政友會は最初私鐵疑獄事件のために濱口内閣は必らず倒潰するものと信じて居たのであるが同疑獄事件は政友會の豫想する如く進展せず之による内閣の倒潰期待の全く畫餠に終るを知るや昨今にては兩黨首の會見

**政局安定** の相談によつて或は解散が避け得らるゝやも知れずとなし一縷の望みを之に繋いでゐるものがあり犬養總裁側近にあるものも又之を信じてゐるものがある模樣である彼等の言ふ處によれば一月十一日より實施されんとする金解禁は我財界にとりては實に重大なる時期である此時に於いて議會解散となり而して朝野兩黨の政戰を交へる結果を財界に及ぼす樣な事が生じたならば取返しのつかぬ

**大混亂を** 生ずるに至るやも知れぬ斯る危險を犯して迄議會の解散を斷行するのは濱口首相の存意ではあるまい而して民政黨に密接の關係ある岩崎家と犬養政友會總裁とは特殊の關係にあるから其間靈犀一點相通ずるものがあるとせねばならぬ旁々兩黨首會見なるものは必ずしも之を夢とは言へずと言ふにある之らの説に對し民政黨側では深く警戒する處あり政友會側の解散

**回避策に** 對しては斷じて乘るべからずと進二無二斷行に進むべしとなして居るが一方は老練なる犬養總裁の事であり如何な方策に出づるやも知れずと警戒して居る

# 滿蒙の支那馬（一）
## 壯快な蒙古の野馬狩
## 奇怪なる運命の騾馬

### 一、支那馬の種類

吉田新七郎博士の研究に從へば現在支那に於て飼養せらるゝ所謂支那馬はアジア大陸に棲息せる野馬より家畜化せる蒙古馬及び四川、雲南、貴州の山地に飼養されてゐる四川馬とを純支那種とし、往古中央アジア地方より移入せる亞拉布系統及亞拉布系統馬と支那土着馬との雜種馬なる所謂「伊犂馬」、外蒙古地方に於ける蒙古馬又は伊犂系統馬に配するに「サラブレット」「オーロフトロッター」或は「ドンコサツク」馬を以てせる所謂「ハイラル馬」、それから往時匈奴及其他の西方民族と共に漸し現今外蒙古のケルレン河畔に於て飼養せらるゝ亞拉布系統の馬で西暦の情況や支那土着馬との混血の多少に依つて現今其の體態を變化せる所謂「サンベース馬」の三種を雜種とし以上二種五類に區別されるが、茲には滿蒙に最も多く飼養され、又最も關係深き蒙古馬、ハイラル馬及サンベース馬等に就て少しく記述して見やう。

### 二、支那馬と日本軍馬

大正三年秋、日獨戰爭の際山東省龍口から上陸した我軍の輜重隊が、折からの豪雨で泥田のやうなぬかるみの萊陽街道を、晝夜打通しの强行軍に疲勞困憊しきつた輜重兵等が馬の轡にブラ下るやうに短く手綱をとり、半眠りながら人も馬も凄じい泥まみれになつて行軍するのを目的した筆者は、直其輜重縱列の後から澤山の荷物を積んだ支那荷馬車が、馭者は涼しい顏で車の上の荷物に腰かけて、長い鞭一本で二、三頭の馬を自由に馭してゆくのを見て大に考へさせられたことがある。

一頭の馬に一人の兵卒が轡をとつて泥濘を行かねば進まぬ日本軍馬に比較し、荷馬車の上から鞭一本で二三頭乃至四五頭の馬が、泥濘と云はず川と云はず自由自在に進行する支那馬の輓曳能力に於て又その訓練に於て勘くも山東や滿洲の土地では遙かに日本の軍馬に勝つてゐると深く感ぜられたのである。

シベリア出兵の際にも我軍馬が酷寒粗食に耐えず斃死するものゝ多い事を經驗したと云はれてゐる其他飼養及管理上の經濟的見地からも、最近は支那馬の特性及能力を研究した結果、大陸を戰地とする場合は素より、平時でも支那馬を軍馬の一部に使用することが事實上必要視されるやうになつた。

### 三、分布及頭數

支那では古來南船北馬の言ある程で、南方で船舶を多く利用する樣に北方では主として馬匹を運搬や旅行騎乘に利用してゐる。其の北馬の産地繁殖地帶は萬里の長城以北に於ける塞外の未墾地帶、即ち内外蒙古地方が主で、現今の飼育分布は甚だ廣大にして且つ他種馬の血液混入しない純蒙古馬が多い。

蒙古馬の外には「ハイラル」馬及騾馬と驢馬であるが、ハイラル馬は海拉爾を中心とせるシベリア鐵道沿線地方一帶の地に繁殖せるもの乃至殊種[illegible]地方に産する優秀馬にサラブレット乃至サンベーズ馬を配せる雜種馬である。騾馬は純蒙古牝馬に驢馬を配した混血馬で滿洲には此騾馬は頗る多い。而して支那各省の飼養馬匹頭數は大體に於て五百萬頭内外と觀られ其内蒙古地方丈けの數は約百萬頭見當と概算されてゐる。（寫眞は純蒙古馬）

# 歐亞聯絡は本月中旬復活か
## 滿鐵線の運輸は順調

年末年始に於ける滿鐵線の貨物輸送狀況は至極順調で二日來の寒風襲來にも幸ひにして各線共何等の事故なく石炭は古城子の露天掘等極寒三十五度といふにも拘らず九百車内外

**特産物の** 方も元旦約百五十車二日三百餘車、三日百七十車の出廻り數量で先づ昭和五年劈頭の貨物運輸は無事圓滑にトップを切つた譯であるが北滿特産物の南下數量は本年から東支鐵道が陽曆で正月を行ひ加ふるに東部線開通見越で積出し手加減もあるものゝ如く前旬に比し激減の傾向にあり昨年十一月來毎日平均五百車に上つた東行線不通に因る南下特産物の數量の今後相當減少すべきは當然とされてゐる、尚

**露支關係** の回復に伴ふ歐亞旅客聯絡、東部線の開通時期に就いては未だ何等具體的な情報は滿鐵にも達しないが當初東支側で聲明せる如くルーデイ新管理局長就任一週間以内といふは極めて困難らしく露曆のクリスマス（一月六日）を終へて本月十四、五日頃から所謂原狀回復の緒に就くものと豫想されてゐるが東行線の方は兎も角

**歐亞聯絡** の方は既に殆ど船會社と契約濟乃至船便の旅行プランを樹てたもの多く茲二、三ケ月は眞の旅客運輸の復舊は實現困難であると

# 小幡公使のアグレマン問題
## 王氏返答延期

【東京四日發電】重光上海總領事は國民政府の新年祝賀式に參列した際王外交部長と小幡公使のアグレマン問題で協議したが、問題は既に内政問題化したゝめ王自身如何ともし難き旨を述べて婉曲に返答延期を申込んだ趣きである

即ち王部長としては各種案件の解決を希望し小幡公使の赴任に別に反對して居らぬが、反小幡運動を國内統一に利用せんとする蔣介石氏一派及此の問題に絡んで王正廷氏を斥け王寵惠氏を擧げんとする胡漢民氏一派の策動もあり事情は頗る複雜化してゐるから國民政府のアグレマンは容易に得難き模樣である

# 關税休日問題と我當業者の要望
## 通商協會決議と理由

東京自由通商協會は昨年末臨時總會を開き、近く國際會議に附議する關税公休日條約問題につき協議の結果、貿易業者の要望として左の如き決議を行つた、同問題は各方面に影響する處大なるものあり四日大連商議に決議及び理由書を送附して來た

**決議**

關税休日に關する條約協定の爲めに開かるゝ國際會議に對し帝國政府は速に參加を應諾し有力なる代表を派遣すると共に我貿易に密接なる關係ある諸國を慫慂して積極的に本會議の目的達成に努力せられんことを望む

**理由**

歐洲大戰以來各國相競ひて關税引上の傾向を助長せるは實に世界の通弊にして我日本は其禍害を受くること最も多かるべき國情を有すること明かなり、今回の會議の目的は專らこの傾向を阻止せんとするものにして全く本協會創立の趣旨に合致せり、而して右の目的を達成するの順序として先づ短期間を限り多數國家間に現行關税の引上又は新設を爲さゞるの條約を締結するは從來考究せられたる諸案中其實行の比較的最も容易なるものなり且國際聯盟經濟委員會の起草したる條約草案は更に此案を實行的ならしむべく極めて愼重なる注意を加へたり、今や外國の關税牆壁の加重により我輸出貿易の脅威を感じつゝあるに際し此種の條約の討議せらるゝは吾人の最も歡迎する所にして我政府は毫も躊躇することなく進んで其の成立に協力せらるべきものなりと認む たゞ我國の主要輸出先たる諸國が此條約に參加せざるときは其の直接の利益を減殺せらるべきが故に我政府は此點に就て特に努力せられんことを望む

# 初閣議
## 七日首相官邸で

【東京四日發電】新年の初閣議は來る七日午前十時から首相官邸に開會する事になつた、尚十日の定例閣議は九日に繰上げて開會する事に決定した

# 莫新督辦赴任

【奉天特電四日發】新任東支鐵道督辦莫德惠氏は二日當地發吉林に向ひ張作相氏に新任挨拶を述べたる後ハルビンに赴き就任の豫定である

# 兵工廠督辦
## 後任に米春霖氏

【奉天特電四日發】遼寧省政府主席に就任した臧式毅氏の後任として米春霖氏が兵工廠督辦に任命さるべしと傳へられてゐる

# うらる丸船客

【門司特電四日發】六日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客

東吉右衛門、木村寛一郎、中村市太郎、土山清市、御影池辰雄、島省三、津田藤右衛門、松田芳助、三浦又三、小野寺徹、石口茂、横尾闊、杉本和、高栗榮之助、内山福三、横山少佐

# 家賀新

「次ぎの天下は我黨さ、さうなれば吾輩も總理大臣になるんだよ」と大きな夢を見つゝ昭和五年の新春を迎へた政友會總裁犬養さんの四谷區信濃町のお邸▲「家は火の車で自動車を置いて威張る奴の氣が知れぬ」と元旦は出入りの自動車からシボレー號のボロにおさまつて午前九時に大禮服を着込み先づ宮城へ參内、それから各宮家を一廻りして同十一時歸宅▲政友會本部に開かれた黨の新年祝賀會にも出席せぬと言ふ超越振りを示し秘書役の鷹君が代理で黨員に挨拶した餘裕さである午後は家族に取り卷かれ集まつて來た十三人のお孫さん達に取りまかれ、カルタ、双六遊びに相手役となつて笑ひ崩れる▲續々訪問する黨員中の幹部級は玄關に名刺だけ置いてさッさと失敬青年黨員には夫々引見して一しきり議論に花をさかせ大いに若返へつて大氣焔をあげる▲二日は終日お孫さん達と遊び暮れ三日は早朝床屋に行つて、午後は黨先輩數氏へ年賀廻りをすませて三日を平和に送つた▲三日間の訪問客五百名地方黨員からの年賀狀約五千枚で犬養さんの人氣を思はせるさうして犬養さん益々元氣である【東京四日發電】

# 神戸特産（四日）

| 品目 | 相場 |
|---|---|
| 大豆現物 | 六四〇 |
| 先物 | 五四〇 |
| 豆粕現物 | 一八〇 |
| 先物 | 四〇〇 |
| 滿洲小麥 | 六一〇 |
| 豆油現物 | 二二〇 |

# 賀正

# 北大生四名遭難す

## 疲勞と凍傷でつひに一名は死亡　小樽の山奥で昏倒

【札幌四日發電】北大豫科二年坪田進太郎（二）農學部三年八條正忠（二）工學部二年土井恒喜（二）水産專門部本田忠次郎（二）の四名はスキー練習のため小樽を距る二里の山奧に赴く途中、二日午後十二時方向を誤り錢瓶峠七、八町の箇所において疲勞のため坪田は昏睡狀態に陷り他の三名も疲勞と凍傷のため苦悶中を同地居住の村民に發見され四日午前十時學校より救援隊が急行手當を加へたが、坪田は遂に死亡し他の三名も重態である

## 大連署の新陣容

尾崎新署長を迎へた大連署は警務主任に司法主任の星警部を置き、新任の藤井警部を司法主任に、高等出版物係に藤氏のあとに佐藤警部補を任じ新陣容を整へた

## 小崗子署の係主任異動

小崗子署では過般の異動によつて木内警部補の着任により左の通り係主任の一部異動があつた

警務主任　柴田警部補
保安主任　志岐警部補
衛生主任　木内警部補

## スキー講習會無期延期

【仙臺二日發電】來る四、五兩日宮城縣夏子スキー場に於ける東京仙臺兩鐵道局主催のスキー講習會は二日朝僅か一寸餘の積雪に過ぎず講員二百廿名を目の前に無期延期となつた

## 「ひとよに、ふたよ……」

追ひ羽根　市中所見

## 三浦氏送別會　七日に開く

今次の異動で外務本省に轉任することゝなつた關東廳前外事課長三浦義秋氏の送別會は、大連商工會議所主催で七日午後六時半からヤマトホテルに於て催されるが、會費は四圓、希望者は大連商議へ申込まれたいとなほ三浦氏は八日朝

## お伽歌劇と童謠舞踊の會　けふも開催

大連少女歌劇團主催、大連高等音樂院後援の「お伽歌劇と童謠舞踊の會」は四日午後六時より協和會館に於て第一日を開催、新春劈頭の子供の樂しい世界を現出すべくプログラムには特に目新らしい注意が拂はれ好評を博したが五日は午後一時より開演すると

## 樺太疑獄進展か

### 遠藤釧路新聞社長ら市ケ谷刑務所に收容さる

【東京四日發電】釧路新聞社長遠藤清一氏を初め澁谷某ほか一名は客臘三十一日夕刻、東京檢事局へ召喚され宿直檢事の取調べを受け強制處分に附され枡井豫審判事の令狀で市ケ谷刑務所に收容された聞くところによると右は樺太地方裁判所檢事局からの囑託によるもので、目下同地で取調中の樺太山林拂下疑獄事件で某政黨方面と樺太の官廳方面との間に立つて瀆職の幇助をなした嫌疑らしく事件は進展を豫想されてゐる

## 横井畫伯が移動圖書館を

【東京三日發電】曩に二科會から二科賞を得たり、震災後東京横濱の小學校に自作の油繪を寄贈したり、また今はかはつた古本屋さんとして市外大崎におさまつてゐる横井弘三畫伯は、二日のポカポカした午後大崎の小路を愉快な本を一杯ならべて珍しい玩具も添えて小さい移動圖書館を引つ張り廻し大供子供に呼かけた氏は「當どなく此の事を引き廻し樂らかでも此

## 藤森成吉氏　コツソリ渡歐　夫人同伴で

【東京三日發電】プロレタリヤ文藝の驍將藤森成吉氏はのぶ子夫人同伴、二日正午神戸より伏見丸でコツソリ渡歐の途についた、氏はナポリに上陸しウインナよりベルリンに落ちつき一年滯在すると

……の殺風景な世の中にのどかな同仁的生活を創造して行きたい」といつて居た

## 年賀郵便　節約風で引受け些か減る

本年の滿洲發着年賀郵便物數は引受四百九十萬三千二百七十二通、到着二百九十四萬六千八百八通で引受は前年に比し三厘減少し到着は七厘増加してゐる、しかして年賀郵便は逐年増加の趨勢を辿りつゝあるが、本年の引受が些少ながら減少したのは現內閣の緊縮方針にもとづく節約運動の結果であらうと觀られてゐる

春駒　長田節氏畫

## 常盤座の披露に　マキノの男女優が來連　六日入港のうらる丸で

大連連鎖商店內常盤座開演披露のためマキノプロダクションでは同所のスター谷崎十郎、根岸東一郎及び女優砂田駒子、川上君江ほか十名を派遣、舞臺より大連のファンへ挨拶せしむることとなつたが一行は六日入港のうらる丸で來連の筈

## 鐵道省觀光局　四月早々に事務開始　局長には新井曉爾氏が有力

【東京四日發電】鐵道省の部外局として外客誘致のため新設さるゝ事となつた觀光局は四月早々より一般事務の取り扱ひを開始する筈であるがその準備として省內に外客誘致委員會を組織する事となつた、なほ觀光局の局長には運輸局國際課長新井曉爾氏並にツーリストビューロー主事高久仁之助の兩氏が候補者とされてゐるが新井氏

## 英皇儲殿下　飛機で御狩獵へ　再び南アフリカへ向はせらる　ハインス大尉が操縱

【ロンドン三日發電】イギリス皇太子殿下は曩に南アフリカに狩獵のため御旅行中、御父ジョージ五世陛下大患によつて急遽歸國遊ばされたが、今回更に右狩獵御旅行に出掛けられることゝなつた、御旅行中は曩に自動車で密林中を疾驅せられたに反し飛行機を用ひられる御計畫であると承はるが、右は殿下が赴かれるアフリカ內地の大部分は先頃來の氷雨のため通過困難であるからである、皇太子殿下は先づドドマの根據地から飛行遊ばされ次で各地を御經由のうへ密林の上空に到り猛獸の群棲してゐる處を見定められる筈である、右飛行に御乘用の飛行機はハインス大尉が操縱申上げる筈で、殿下はこのため昨日飛行機にてパリに御到着本日更に南に向け飛行を御繼續、リオン、ローマ、トリポリ、カイロ、ナイル河畔、ヴイクトリア湖、ニヤンザを御經由の御豫定である

## ケープタウンに向はせらる

【ロンドン三日發電】英皇太子殿下は南アフリカに於て狩獵旅行御繼續のため本日午後一時半當地御發サザムプトンに向はせられ四時十五分ケンニルウオース・カースル號でケープタウンに向け御出發あらせられた

## マリー內親王　羅馬へ　伊國皇太子と御結婚遊ばす

【ブラツセル三日發電】イタリー皇太子ウムベルト殿下と八日御結婚のはずなるベルギーのマリー・ジョーゼ內親王は本日午後九時四十分ローマに向はせられた

## 長岡駐獨大使　御慶事に參列

【東京四日發電】長岡駐獨大使は八日イタリー皇太子殿下の御慶事に參列を命ぜられた

## 夫婦喧嘩から自殺を圖る　元グリルバツカス主の內妻　カルモチンを嚥み

市內西通一一五大正ビル三階元グリルバツカス主温水一郎の內縁の妻小津フク（二七）は二日午後五時半自宅に於いてカルモチンを嚥下し自殺を圖つたが、同家ボーイに發見され直ちに慈惠病院にて手當を受けたので生命には別條ないらしい、原因は同日お正月酒に些かメートルをあげ、夫が日ごろ他に女をつくつてゐることに端を發した夫婦喧嘩からであると

## 梅蘭芳の來連中止となる

……が最も有力視されてゐる
訪米の途次來連し二週間ほど興行する豫定であつた支那の名優梅蘭芳は差支のため來連を中止し過般北平より上海に直行、同地より日本を經由米國に赴く事になつたと

## 寒さで行倒れ頻り

三日午後四時ごろ市內露西亞町十番地先において氏名不詳の苦力支那人の死體あるを通行人が發見し小崗子署に屆け出でた四日朝も市內平頂街廿番地に行路病者の死體を發見されたが本年に入つて急に寒くなつたため行き倒れ非常に多く小崗子署管內のみでも一日に一件二日四件、三日に三件あつた

## おめでた酒で縮尻

原籍新潟縣西蒲原郡……上村當時市內惠比須町六十番地加藤英二（三〇）は二日午後十一時年始の歸りおめでた酒を飲みすぎて同行の伊藤某ほか二名と喧嘩をなし西崗子派出所に同行されたが、なほも暴れ廻るので一夜留置された

## 阿邊選手おめでた

滿鐵硬球庭球部選手として滿洲庭球界に多大の貢獻をしてゐる阿邊理作氏は今回めでたく神明高女出身の才媛吉井泰子孃と婚約整ひ五日大連神社にて結婚式を擧げると

## 渡部治右衛門氏　肋膜炎で逝く

【東京四日發電】昭和二年金融界大恐慌で蹉跌し嶄然な實業家生活から引退してゐた渡部治右衛門氏は持病の肋膜炎のため四日午前八時半逝去した、享年六十

## ほんこん丸缺航

大阪商船定期船ほんこん丸は特別檢査施行のため本月三十日まで缺航代船としてあめりか丸就航の筈

## 馬と思ひ出（上）　石森延男

○

暗い物置小舍の中から、一枚の板ぺらを見出した。それは埃でよごれきつてゐたが、油繪が描かれてあつた。私は埃をはらつて日向へだしてみると、それは、馬上ゆたかに跨つた軍人の繪であつた。

馬は葦毛で、鼻の穴が、大きくふくれてゐた。どこからか馳てきて疲れてゐるのだなと少年らしい觀察をしてぢつと見つめた。尻尾はくるくると卷かれて何かの毛糸束のやうに見えた。

黑地に黃色をぬいた美しい襟には、將官らしい士官が、肩幅廣くがつしり乘つかつて、手綱をきりつとしめてゐた。それが右手であつたか、左手であつたか、今は思ひ出せない。兩手に手綱を握つてゐないことだけは、わかる。もう一方の手は、どうしてあつたか。擧手の禮をしてゐるやうにもおもへるし指揮刀をさゝげてゐるやうにもおもへる。今の私の目にはこの片腕が映畫のやうに動いてゐる。

はつきりとおぼえてゐるのはその軍人の顏である。角ばつた顏とした面持で、きれいすぎるほどの八の字ひげがついてゐた。そして醉つたやうに紅らんだ頰をしてゐる。

「あゝこの軍人は、花見で醉つたんだな」

さう思ひこんでしまつた。この馬上軍人の背景は、一筆の色も塗つてゐないのだ。だから、切り紙をして、それをぺたつと板に張りつけた感じだ。

しかし、私はいゝものを見つけた。

櫻の花が、空から四ひら五ひらこぼれ散つてゐる。

そして馬の蹄のあたりにも數片の花びらがしづかに描かれてゐた。

「花に武士だな」

私は、ひとりでほゝえんだ。それにしてもかぶつてゐる帽子は鐵帽で白い毛が、噴水のやうにたばねられてゐた。

うららかなこの古い油繪は、いつのまにか失せてしまつたが、今でも、どこかの春をあの葦毛の馬が、赤ら顏の軍人を乘せて愛々と醉てゐるのではないかと思ふ。

○

そのころ、圖畫がはやつてゐた。だから學校で圖畫の時間といへば畫手本を左に置いて、これを見ながら、このとほりに描いてゐた。私は、お手本の繪は、一二度臨畫すると、もうお手本なしに描けてゐた。それはお手本がそのまゝ心に映り殘つてゐるといふよりは、お手本の繪の輪廓が、はつきりのみこめてしまふのだつた。よく教壇にだされてお手本を見ずに、黑板に描かせられた。今でも忘れないのは、鷺の輪廓である。鷺が、身をさかさまにして初音を轉ることの姿は、直角二等邊三角形なのである。

それから馬だ。品のよい馬の輪廓は、正方形になる私が結婚し、子供が生れ、そしてその子供が「馬を描いて」とねだるやうになつてから、私は、鉛筆をもつて紙に向ふと半生、昔に得たその正方形がそのまゝ甦へつてくるのである。

○

風呂にはいることゝ、顏を洗ふくらゐ嫌なことはなかつた。顏など洗はなくとも何のさしつかへもないやうに考へてゐた。つめたい冬の朝など、冷水で洗ふのは、たまらなかつた。父は默つて、私の手をひいてゆく。そして洗面器の前に立たせておいて、いなおうなしにぐるぐると顏を拭ふ。すると私は觀念したものゝ頭をくるくると廻す。

「なんだ蜻蛉みたいな」

と父は叱る。

「お馬のやうにじやんとしてろ」

この「お馬のやうにじやんと」といふ言葉が、まだ耳に殘つてゐる。

○

村の鎭守の森には、馬頭觀音さまをおまつりしてあつた。どんな佛さまだかわけがわからなかつた。六觀世音の一つであるとか、馬を頭上にいたゞき、忿怒の相をしてゐるなどゝいふことも、わからなかつた。

たゞ馬の頭を祭るのだらう。とおもつてゐた。秋の取入れがすんだころ、こゝにお祭がもよほされる。幟が十本ほど、高く立てられる。村の若ものが、大太鼓を持出して、夜もすがらはやし叩く。私は、この音を間近にきゝながら、夜の空にとどきさうにつゝ立つた幟を見あげてゐた。幟の天邊には星が青光してゐた。

「馬頭觀音さまは、星の國にいらつしやるんだ」

こんなことを一人ぎめにした。

○

隣の家は、競馬の馬を飼つてゐた。主人は、とてもその馬を大切にしてゐた。夕ぐれなど、湯をこしらへて、せつせとその馬の背を腹を脚を洗つてやつた。おし切りで、草を切る音は、朝早くから馬小舍からひびいてきた。

私はこの主人がすきで遊びにいきたいとおもつてゐた。けれど、おかみさんがとても怖くていけなかつた。

私の家には鷄や兎がゐた。その鷄が隣の、畑にまでいつて、のそのそと餌を探してゐた。そこをおかみさんが見つけて、

「どこの鷄や。ぶつころしてやるぞ！」

と叫んで、棒切をもつて、鷄を追ひかけた。鷄は、こつことせきこみながら坂になつた畑を私の家の方によろよろと走つてきた。鷄が皆、こちらにもどつてしまつてからもおかみさんの怒り聲が、とげくしくとんできた。

ある日隣の家の前に五六人の人が集まつてゐた。馬が昨夜から病氣になつて、もういけなからうといふ話をしてゐるのだ。私はそつと馬屋の扉から中をのぞいてみたうす暗い部屋に、馬は倒れてゐた少しも動かない體が、折々びくびくとぶるへた。その度に、妙にふくれあがつた腹が、すつと小さくなつたりした。私はかはいさうでならなかつた。

とうとう馬は死んだ。そして、裏の畑地に穴を掘つた。農夫が五人ほどして、その馬をかついで、穴まで運んだ。穴の中にはいつた馬の四つ脚が、によつきり天を向いてゐた。主人たちが、シャベルで土をかけだした。それを見るとおかみさんは、おいおい泣いた。

それから何年もの年月が流れた。畑には山葡萄がしげつて、この馬を葬つた土饅頭をもすつかり葉つぱでおほつてしまつた。

## けふのラヂオ

昭和五年一月五日（日曜日）
自午後〇時三十分　ニュース
自午後三時三十分　ニュース
自午後七時

一、ニュース
（以下協和會館連絡放送）
二、お伽歌劇　白玉野、操谷小哉原作西村不二編作々曲、出演者十八名、第一場雲の上、第二場月宮殿、第三場下界原野
三、滿洲民謠舞踊、イ、朝、ロ、絹布賣り、ハ、片帆貝、ニ、小平島の娘、荒木秀郎作詩、西村不二作曲、櫛木龜二郎振付、出演者五名
四、ポートビル　イ、ハーモニカ二重奏、ロ、少年奇術、ハ、ミユージツクソウ伴奏ギター、ニ、活人畫、出演者大勢
五、舞踊劇　初夢、西村不二原作村岡樂童作曲、出演者四十一名第一場新年、第二場春、第三場夏、第四場秋、第五場冬、音樂指揮村岡樂童、演出者西村不二舞臺裝置川口彥太郎
以下大連放送局より
六、料理獻立
七、天氣豫報



第拾壹回決算報告
貸借對照表（自昭和三年十二月一日至昭和四年十一月卅日）

借方：土地、建物、機械、器具、什器、原料、貯藏品、製品、有價證券、受取手形、假拂金、賣掛金、未收入金、未經過保險料、立替金、未拂込株金、銀行預金、現金、前期繰越金、合計（金額 [illegible]）

貸方：資本金、法定積立金、別途積立金、使用人扶助基金、借入金、社員身元保證金、假受金、買掛金、未拂金、本期利益金、合計（金額 [illegible]）

追而監査役高橋……任期滿了ノ處十二月三十日定時株主總會ニ於テ選擧ノ結果高橋……再選重任ス
大陸窯業株式會社

# 戀と地獄（3）

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

秘密書類（三）

有名な暗黑人物と交際のある男――所轄警察署の刑事係に始終監視されてゐる男――さうした男は彼の雇主たちに不安を與へて、すぐにお拂ひばこになつてしまふに不與議はなかつた。

だが、それにも拘らず――そのために職を奪はれ、そのために飢に襲はれるから、詮三は上京してはじめてほんたうに逢つて見たその暗黑人物の魅力にます〳〵惹へられて、一日一日その方へますます近づいて行かずにはゐられなかつた。その癖、詮三特有のはにかみの氣持――といふよりも自分のことは自分でしなければならぬといふ田舍者らしい意地は、その人物を通じて生活の方便を求めやうといふやうな押しの太い氣持になれないので、あそこの荒物屋の貸二階から此處の駄菓子屋の貸間へと、轉々として飢餓困乏に惱みつゝ自力で職を求めて孤獨な生活をつゞけて來たのだ。けれども、そのやうに例の人物をば崇拜しながら、どこまでも田舍者の內氣さを保つてゐる彼は、その人物を中心にして集つてゐる多くの青年たちとの私交は殆どなかつた。都會と生活とに馴れた、巧な口舌の才を持つた元氣な青年たちの仲間入はまだ〳〵とても自分には及びもつかない。自分にはまだ修業が要る孤獨が要る――さう思つて詮三はなるたけ他人を避けた。で、そのたとひ懇意になる機會があつても人物の周圍の青年はほんの時たま顏を合せても物を言ふでもない詮三を極端な田舍者、極端な變物として相手にしなくなつた。けれども當の中心人物だけはこの田舍物の魂の中に何ものかゞ藏されてゐるのを見拔いてゐるらしく訪ねてゆけば懇篤で接して、口不調法な青年を相手に諄々と說き聽かせもすれば激勵も與へてくれた。

……その男から來た最近の手紙を、詮三は今洋服の胸がくしに深く祕してゐるのである。手紙にはこんな事が記されてゐるものである――

來る六月廿五日午後五時から、同志の粹を拔いて僕が決行しやうとする新運動についての打合せ會を巢鴨宮仲〇〇番地の蕎麥屋の二階で開催する。蕎麥屋には活版職工の寄合といふ名目になつてゐる君ももう實行に移つてもいゝ頃だ出て來給へ。

詮三はその手紙を受けた時激しい歡びと胸騷ぎとを感じて怪しい戰慄が全身を走り流れるのを覺えた。彼は先驅が同志の中で最も固い意志を持つた一部の者を集めてある新運動を起さうとしてゐる計畫をうすうす聽いてはゐた。しかし、まだホツト出の自分なぞにさうした結社員に選ばれる資格はないと、さうした噂は他人ごとに聽き流してゐたのだつた。先驅を中心にして集つてゐる青年は殆ど三百にも滿たう。それなのにその中から自分が「粹」として選ばれてゐやうとは！で、彼に取つては今日は生れてはじめて出逢つた（大いなる日）なのであつた。

事務所のある神田神保町の裏町から巢鴨までは大丈夫一時間はかゝる。詮三は記念すべき會合の席になるたけ遲れて顏を出したくなかつた。

時計の錆た針はもう四時二十分を指してしまつた。詮三は氣が氣でなく、いら〳〵しい目でまた社長の方を眺めた。

## 新刊紹介

▲消費の合理化（新聞聯合社編）產業合理化の姉妹編である、產業經濟が先走つて消費經濟がこれに伴はぬのは世界各國共通の惱みである、消費が合理的に行はれて始めて大產業は發達するのである、消費の合理化は特に現在の我國に於て考ふべき問題であらう（定價金三十錢、東京市麴町區內幸町一ノ五、新聞聯合社發行）

▲現代（新年號）現代世相八面觀巨人と語る、何が彼を偉くしたか、世界の三大商傑、日備人夫から食堂王、などの外、藝欄には三上於菟吉、生田蝶介、松居松翁、長田幹彥、佐々木邦、鶴見祐輔の諸氏執筆せる外三大附錄として鶴見氏の「新處世戰術」池田氏の最近歐米百話、及現代三大人物傳等あり）定價金八十錢、東京市本鄉區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社發行）

▲女性と滿洲（十二月號）金十錢大連市常盤町一番地女性と滿洲社發行

▲プラトーンの「饗宴」に就て（プローシヤル著、河野與一氏譯）數ある饗宴の解釋のうちでもこれくらゐはつきり大筋を摑んで問題を提出しそれを又きび〳〵片附けてゐるものは少からう（定價金六十錢、東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店發行）

▲絕對的理性主義（ルビンシユタイン著金子武藏氏譯）本書は歷史的ヘーゲルの考察ではなく體系的立場からするヘーゲル評である（定價金一圓、東京市神田區一ツ橋通町三番地岩波書店發行）

▲左千夫歌論集（卷二）（伊藤左千夫氏遺著、齋藤茂吉、土屋文明兩氏編）論說は和歌に關するもののみに限らず隨筆感想の類も蒐錄してある、六百頁に餘る大册、正岡子規論、竹の里歌に就て、與謝野晶子の歌を評す田安宗氏の歌と僧良寬の歌、アシビ消息、アララギ消息、赤彥、茂吉、千樫、憲吉、文明其他アララギ諸人歌評、柴舟、信綱歌評、香川景樹の歌、若山牧水の歌を評す、其他（定價金四圓三十錢、東京市神田區一ツ橋通三番地岩波書店發行）

▲文學時代（新年特大號）面白い讀物として各大家の大衆小說十四篇ある外藝術派プロ派文藝問題討論會、新時代七風景、司法官の手帖から、文壇新人錄、一九三〇年代の文藝等（特價四十錢、東京市牛込區矢來町七一、新潮社發行）

▲植民（正月號）一九三〇年の海外企業と就職の紹介、ブラジル漫談、熱帶ロマンス、熱帶と案帶の漫談その他海外發展希望者への好指針なり（定價金五十錢、東京市麴町區下六番町五）



# 賀正

## 安東

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 安東地方事務所長 井上信翁 | 滿鐵用度安東支所長 石橋房吉 | 安東組合委員長 原田市松 | 石炭販賣所主任 星澤研壽 | 安東警察署長 尾崎三郎 | 安東驛長 冲田迅雄 | 安東保線區長 大木廷邑 | 大村工務所々主 大村寛藏 | 河合洋行主 河合芳太郎 | 南滿電氣安東支店長 高橋芳藏 | 安東滿鐵醫院長 梅田嘉四郎 |
| 來栖健助 | 辻山洋行主 山縣寅吉 | 朝鮮肥料事務取締役 柳田宗三郎 | 滿鮮坑木專務取締役 福田稔 | 安東機關區長 近藤勘助 | 滿洲鑛山藥常務取締役 明石東次郎 | 國際運輸安東支店長 北村文藏 | 北田商會主 北田榮太郎 | 安東地方委員會委員 水間儀之助 | 富士紡績安東工場長 栖原常三郎 | 櫻房請負須田商會主 須田武夫 |

安東愛工會

新義州警察署員一同

安東縣郵便局　局長 代谷勝三　電信課長 米村甚次郎　郵便課長 佐藤敏行　庶務課長 櫻間四萬年　建築部主任 安藤千鶴雄

鴨綠江採木公司　理事長 高尾亨　理事 于國翰　總務課長 橋本秀久　度支課長 吉田良繼　販賣課長 大津峻　秘書 大野幸作

安東縣六道溝　滿鮮坑木株式會社　電話（事務所）六三〇番（現場詰所）

安東縣六道溝　鴨綠江製材無限公司　事務室 電話 四五〇番

安東縣六道溝　滿洲鑛山藥株式會社　電話（事務所）（倶樂部）一三一番 五〇一番

安東縣銀行集會所

明治四十一年九月創立　資本北洋銀三百萬元　日支兩國政府合辦　鴨綠江採木公司　電話 日（受付）（秘書）一七五番（販賣）（會計）　支（受付）一九六番（總務）

南滿洲電氣株式會社　安東支店

安東縣市場通二丁目　國際運輸株式會社　安東支店

安東取引所

安東縣驛通四八　日の出製材所　日の出燐寸製軸匣所

大連市秋月町一八　日の出燐寸社

安東取引所　取引人組合

新義州電氣株式會社

安東縣南四番通三丁目二番地　合資會社 宮下洋行　電話四一三番

滿洲土木建築業協會　安東支部

滿洲安東縣　鴨綠江製紙株式會社

安東縣輸入組合　理事 中村太郎

大連汽船安東出張所　主任 有吉晙作

絲 雜貨商 扁原茂平治商店　電話四八七・支三三六番

安東料理店組合　電話八二番

安信無盡合資會社　電話四五三・二二六番

安東炭友會

安東ホテル　經營主 秋吉次郎　電話代表二四番・四八四五番

石炭 貿易商 藤平兄弟商會　藤平泰一　電話一七一番・二二七番

砂糖、精米 貿易商 達磨商會　電話七〇番・一九五番

安東縣江岸通 貿易、油房 日陸公司

安東窯業株式會社

安東挽材株式會社

安東江岸通四丁目　滿鮮製函木材株式會社　支店 新義州鴨川町

國際通運株式會社安東支店　支店長 若菜信

安東縣四番通五丁目一番地　撞球場 昭和倶樂部　小田鶴子

御料理 由良之助　主人專用 九二番　電話 二三九番 五九二番

御料理 安東縣五番通八丁目 卜一　電話二四六番

安東縣五番通 森本寫眞館　電話七番

安東縣市場通八丁目　雜貨 貿易商 一木藥舖　電話一五八番

安東縣市場通六丁目　和洋菓子商 横濱堂　電話七三三番

安東縣市場通六丁目　滿洲屋呉服店　電話一〇六・一〇七番

安東縣市場通六丁目　榮商會支店　電話六四七番

滿鐵會社 鐵道省 安東驛 御指定　富久壽美旅館　電話四七番

南滿洲鳳凰城　南滿黃煙組合

鳳凰城　煙草耕作組合

鷄冠山地方委員　吉竹爲次郎　石川翠　中山善七　馬淵善兵衛　小倉幸次郎　宋象雲

安東支局　草葉强太郎　安田三郎